

**TNC**  
**通信**

2022  
11月号

## にぎやかに！「富谷宿・街道まつり」に参加！！



富谷市日中では10月10日行われた「街道まつり」に「上海邨」(宮華連・潘欣さん)の協力のもと“焼き小籠包”や“煮卵”“中国雑貨”を販売しました(写真①)。ご協力ありがとうございました。

また開会式では当会の中山会長(写真②前列右端)、実行委員長の松田副会長(写真②左端)があいさつ。また仮装コンテストには小野寺さん、奥山さん、越川さんが活躍しました。

学友会3名を招待、祭り見学と販売体験を楽しんでもらいました。「日本の祭りを初めて体験しました。富谷のお茶やスイーツはとても美味しいです」「屋台が多く並びにぎやかでした。焼き小籠包販売のお手伝いをしましたが、初めは“いらっしやいませ”等が恥しくてうまく口に出せませんでした。徐々に慣れてきました」「日本に1年以上いますが、日本人の生活に深く触れる機会がなかったが、今回交流の機会を得ることができました。中国語を学んでいる高齢の方々と話ができ『活到老学到老』の精神を学びました」と感想も。



### 「魯迅逝世 86 周年碑前祭」

19日、仙台市博物館横で挙行され、挨拶、献花、記念撮影がありました。富谷市日中からも参加がありました。

寅(トラ)の諺  
「虎を養いて自ら患を遺す」  
一虎を飼って、自身が襲われないか心配を残す、という意味。除くべきものをそのままにしておいて、案の定後日そのために災いを受ける事。(『史記』)

### 真摯に向き合い、友好継続を！ 富谷市日中・理事 菊地紅子

来日して30数年。地域の皆さん、子どもの学校の先生たち、日中友好団体の皆さん、優しく接して下さいます。県内には多くの華僑華人が暮らしています。未曾有の3・11大地震もありました。中国の家族と離れていることを心配した思いもありました。地域の人たちと一緒に震災復興に頑張っ、同時にたくさんの華僑華人の友人とも連絡をつなげ、心強かったです。

友人たちと一緒に「2016仙台・中国映画週間」を開催し、多くの日本人が中国映画を見に来ました。そして日中交流をもっと日常化できないかとの提案があり、同時に自身を磨き向上しようと、有志の皆さんが集まり「宮城華僑華人女性联谊会」を2016年10月に発足。美しく、強く、かつ楽しく仲良く生きよう、という事をモットーにグローバル時代にあって「女性が輝く社会」をめざし活動を続けています。これまで「宮華女」(略称)は草の根の交流で、宮城県内外、中国政府等や日中友好協会と多くの活動を行ってきました。仙台市や富谷市や松島町、川崎町でのイベントに参加して着物の着付け、中国舞踊の披露、中華料理の協力出店等を通して交流をしてきました。日中関係も複雑な今、お互いが真摯に向き合う大切さ、民間人一人一人の絆の強さが大事だと思っています。

(右から2人目が筆者。若生富谷市長と)



### 『桜よ海棠よ永遠に一 周恩来と日中友好』写真展

桜と海棠(かいどう)は周総理がこよなく愛した花。国交正常化50周年記念企画として、日本と中国の6会場で開催。

<主催後援>写真展実行委員会、日中友好協会、中国平和友好基金会他  
<期間時間>11月10日～20日  
10時から16時30分  
<会場>宮城野区苦竹1丁目 創価学会東北文化会館  
<入場>無料 ※駐車場有

### 県協会「50周年記念・莫邦富講演会」11月6日に開催!!

テーマ「日中交流の地方発信に感じた手応え」。14時。江陽GH。入場無料。申込・水戸迄



### 新潟総領事館から記念DVD

50周年を記念し歴史を振り返る内容。観賞希望の方は横山まで。